



阪神高速15号堺線 玉出入口において橋梁の老朽化に伴うリニューアル工事〔床版取替〕を行います。  
床版取替の実施に伴い玉出入口を約4か月間閉鎖いたします。  
～閉鎖期間中は他の入口のご利用をお願いします～



阪神高速では阪神高速道路の長寿命化に向けた「阪神高速リニューアルプロジェクト」に取り組んでいます。

今回、その一環として15号堺線 玉出入口（1969年（昭和44年）供用開始）において、経年に伴う老朽化と大型車から繰り返し受ける負荷により損傷した鉄筋コンクリート床版（RC床版）を新しい床版に取り替える工事を行います。この工事に伴い玉出入口を約4か月の間、閉鎖させていただきます。

阪神高速道路の安全・安心・快適を未来につなげるための工事となります。高速道路をご利用のお客さまをはじめ、沿道の皆さまや関係者の皆さまには、閉鎖に伴う回などによりご迷惑、ご不便をおかけすることとなりますが、影響を最小限とするよう取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

玉出入口閉鎖期間中は工事情報やう回の推奨ルートなどの情報を提供する『玉出入口リニューアルプロジェクト専用Webサイト』をインターネットホームページ（<https://www.hanshin-exp.co.jp/>）に開設いたしますので、う回の検討などの際に参考にしてください。

## 1. 工事概要

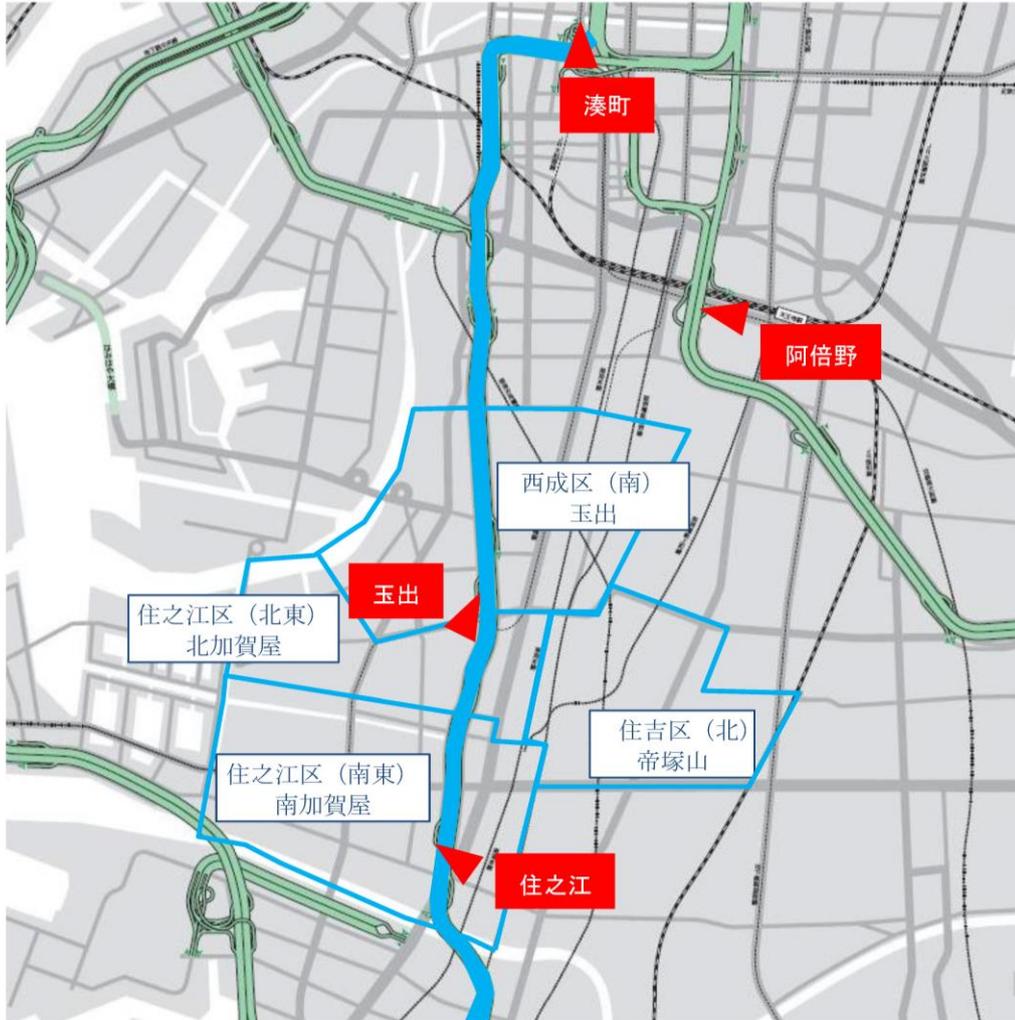
|          |  |
|----------|--|
| 閉鎖(工事)箇所 | 阪神高速 <b>15</b> 堺線 玉出入口<br>(※ 玉出入口はご利用いただけます)   |
| 閉鎖期間     | 平成30年7月10日(火)午前6時～平成30年11月上旬(約4か月間)<br>※工事の進捗により早期に開放する場合があります。<br>開放日時は決まり次第、インターネットホームページ(専用webサイト)、道路情報板、道路情報ラジオなどでお知らせします。 |
| 工事内容     | 玉出入口のすべてのRC床版を軽量で高強度のプレキャストPC床版に取り替え、現在の基準を満たすレベルまで健全性を引き上げます。(別紙1)<br>※舗装の下にある床版を撤去し復旧するまでの間、車両は通行することができないため、入口の閉鎖が必要となります。  |



## 2. 一般街路に対する交通影響

(玉出入口の交通特性)

玉出入口の交通量は平日約 6,300 台/日、休日は約 3,800 台/日（平成 30 年 3 月実績）であり、ご利用の出発地は入口の近傍の地域（住之江区（北東部、南東部）、西成区（南部）、住吉区（北部））が約 70%を占めています。また、玉出入口は大型車のご利用が多いという特性があります。



(玉出入口の閉鎖に伴う交通影響)

玉出入口の閉鎖に伴う回交通により国道 26 号など各主要道路の大阪市内向き交通量が増加することが予測されます。お車をご利用の際は、時間に余裕をもってお出かけいただきますようお願いいたします。

| 路線      | 場所      | 平常日交通量     | 閉鎖時交通量<br>(予測) | 増減   |
|---------|---------|------------|----------------|------|
| 新なにわ筋   | 汐見橋付近   | 21,700 台/日 | 24,100 台/日     | 11%増 |
|         | 北津守付近   | 32,100 台/日 | 34,600 台/日     | 8%増  |
| 国道 26 号 | 花園北付近   | 41,600 台/日 | 44,100 台/日     | 6%増  |
|         | 住之江入口付近 | 40,600 台/日 | 44,100 台/日     | 3%増  |
| あべの筋    | 阿倍野付近   | 25,600 台/日 | 26,600 台/日     | 4%増  |

### 3. う回をお願い

リニューアル工事期間中は玉出入口を閉鎖するため通行できなくなります。お客さまには大変ご迷惑をおかけしますが、国道 26 号などへう回をいただき、周辺の下記入口をご利用ください。なお、ご利用になる入口により料金が異なりますので、ご注意ください。ご理解とご協力をお願いいたします。

| 方面               | う回先入口                      |
|------------------|----------------------------|
| ① 環状線方面をご利用のお客さま | ① 湊町入口 (国道 26 号又は新なにわ筋経由)  |
|                  | ① えびす町入口 (国道 26 号、堺筋経由)    |
|                  | ⑭ 阿倍野入口 (国道 26 号又はあべの筋経由)  |
|                  | ⑭ 駒川入口 (南港通経由)             |
|                  | ⑮ 住之江入口 (国道 26 号経由)        |
| ⑰ 西大阪線をご利用のお客さま  | ⑰ 北津守入口 (国道 26 号又は新なにわ筋経由) |
|                  | ⑮ 住之江入口 (国道 26 号経由)        |

#### 《推奨う回ルート》

##### ① 環状線方面をご利用のお客さま

① 湊町入口 (約 5.5km 所要時間：約 17 分)

南港通 ~ [玉出交差点 (左折)] ~ 国道 26 号 ~ **湊町入口**

② えびす町入口 (約 4.8km 所要時間：約 16 分)

南港通 ~ [玉出交差点 (左折)] ~ 国道 26 号 ~ [花園北交差点 (右折)] ~ 市道 ~ [太子交差点 (左折)] ~ 堺筋) ~ **えびす町入口**

③ 阿倍野入口 (約 5.4km 所要時間：約 23 分)

南港通 ~ [播磨町交差点 (左折)] ~ あべの筋 ~ [近鉄前交差点 (左折)] ~ 市道 ~ **阿倍野入口**

④ 駒川入口 (約 4.2km 所要時間：約 19 分)

南港通を東進していただき、**駒川入口**をご利用してください。

##### ⑰ 西大阪線をご利用のお客さま

⑤ 北津守入口 (約 5.1km 所要時間：約 15 分)

南港通 ~ [北加賀屋交差点 (右折)] ~ 新なにわ筋 ~ [北津守ランプ前交差点 (左折)] ~ 国道 43 号 ~ **北津守入口**



【推奨う回ルート案内図】

## 4. 工事によるお客さまへのご迷惑を最小限とする取り組み

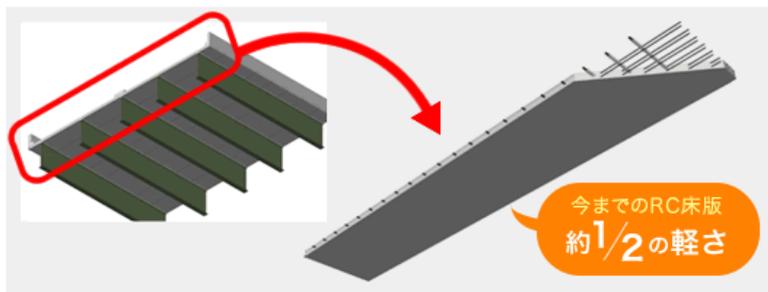
### (1) 新技術の採用などによる工事期間の短縮に向けた取り組み

#### ① U F C床版の採用による施工効率の向上

阪神高速は軽量で高強度なU F C（超高強度繊維補強コンクリート（Ultra High Strength Fiber Reinforced Concrete））を用いた道路橋床版を共同開発※しており、玉出入口の半分の床版に採用します。なお、本工事が日本ではじめての道路橋床版での適用事例となります。

R C床版の取り替えでは、古い基準で設計された床版の厚さは現行基準のものよりも薄く、現行基準に基づいて取り替えた場合は床版が厚くなり、路面の高さの変更や重さが増えることによる鋼桁、柱、基礎構造に補強が必要となる可能性があります。しかし、U F C床版は従来の床版より薄くすることができ、路面の高さを変更する必要がなく、重さも増えないことから柱や基礎の補強が不要となることや床版自体の軽量化により施工効率の向上が期待されます。また、U F Cは組織が非常に緻密であるため、塩害や中性化や水の侵入等への耐久性に優れており、ライフサイクルコストの面でも従来のR C床版に比べて優れています。

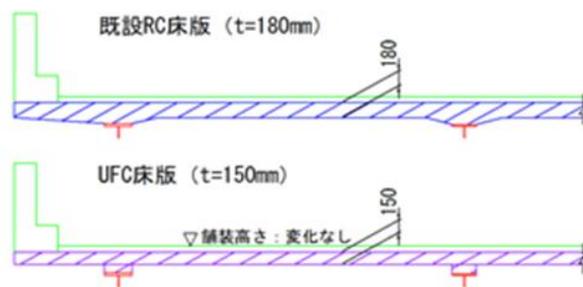
※) 鹿島建設㈱と共同研究で開発



軽量の平板型U F C床版



鋼繊維



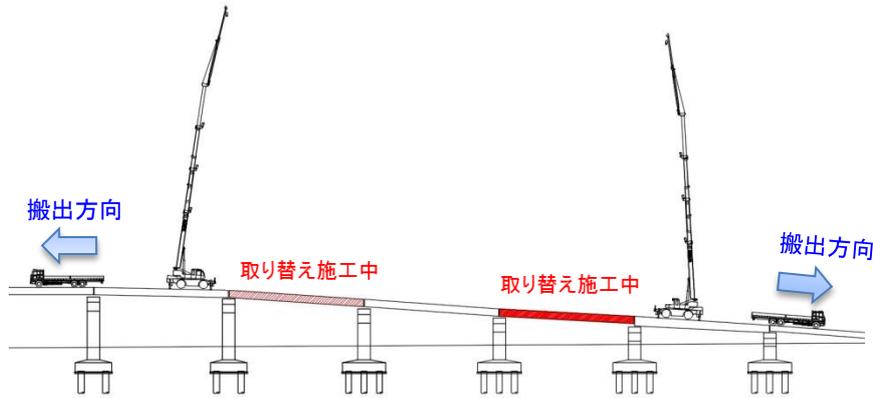
床版の厚さの比較



試製作した平板型U F C床版

## ②床版取り替えに必要なクレーンの設置位置の工夫

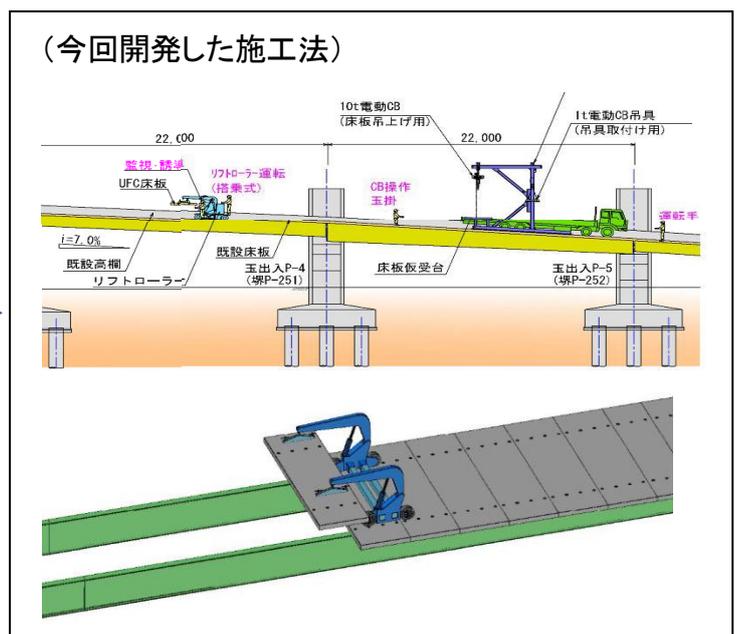
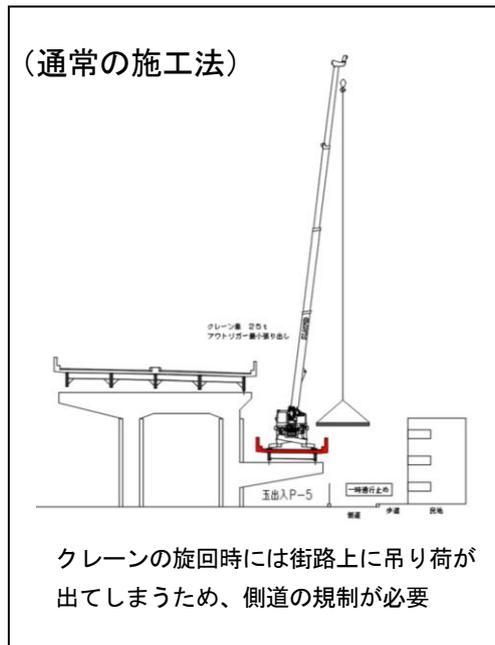
床版を取り替えるためには大きなクレーンが必要となります。クレーンを高速道路の本線に設置した場合は交通影響が非常に大きくなります。また、街路に設置した場合は沿道の皆さまの生活道路を長期間通行止めする必要があります。そこで、クレーンは閉鎖する玉出入口上に配置することとしました。また、床版の取り替えを2班体制とし、可能な限り2箇所同時に床版を取り替えることにより工事期間の短縮を図ります。



床版取り替え施工要領図

## ③UFC床版の施工性向上に向けた新規機械の開発

クレーンによりプレキャスト床版を設置する場合は、運搬車両からプレキャスト床版をクレーンでつり上げ、旋回させて所定の位置に設置する必要があります。特に今回の玉出入口のような高速道路の本線と街路及び住宅に囲まれたような現場ではクレーンの旋回が工程を検討する際の大きな制約となります。そこで、UFC床版を採用する箇所では床版を設置するための新たな機械を開発し、クレーンの旋回を不要とすることで施工効率の向上を図ることとしました。



## (2) お出かけ前のお客さまへの情報提供の強化

お出かけ前のお客さまに玉出入口の閉鎖の状況及びう回ルートなどをご確認いただくために下記の取り組みによる情報提供の強化を行います。

### ①お客さまにご活用頂ける各種情報のご案内

玉出入口閉鎖に関する各種情報をラジオCM、横断幕、立看板、チラシ、道路情報板、道路情報ラジオ（1620kHz）、自動電話案内（愛ウェイダイヤル 06-6576-1620（大阪地区））、道路情報ターミナル、VICS、日本道路交通情報センター（テレビ、ラジオ放送など）、Twitter、Facebook などによって、事前、閉鎖期間中にお知らせします。



横断幕



道路情報板掲載内容（例）



立看板レイアウト

### ②「玉出入口リニューアルプロジェクト専用 Web サイト」による情報提供

プレス発表後から専用 Web サイトを開設して工事の進捗状況、今後の見通しやう回ルートの案内などの情報提供をさせていただきます。

### ③玉出入口をご利用になられるお客さまの特性を踏まえた情報提供

玉出入口をご利用になられるお客さまのご出発エリア、ご利用される車種などの特性を踏まえた効果的な情報提供を行います。

〈内容〉

- ・玉出入口をご利用になられるお客さまが多い出発エリアを中心に新聞折り込みチラシの配布（閉鎖前、閉鎖中、開放後）を行うなど、閉鎖のお知らせ及び周辺入口へのう回案内などの広報をきめ細やかに行います。
- ・また、玉出入口は大型車両のご利用が多いことから、トラック協会、バス協会等などへ、会員企業の皆さまへのチラシ配布や周辺入口へのう回の協力を依頼します。

### (3) う回されるお客さまへの情報提供の強化

入口周辺の道路情報板、立看板による事前広報のほか、閉鎖期間中は玉出入口の案内標識板に覆幕を行い、入口が閉鎖されていることをお知らせさせていただきます。また、入口の閉鎖を知らずに来られたお客さまへは、入口周辺において交通誘導員よりチラシをお渡ししたうえでう回ルートのご案内をさせていただきます。

また、う回先となる入口までの主要な交差点付近には「う回ルート案内看板」を設置します。



(閉鎖期間中は案内標識板の上に覆幕)

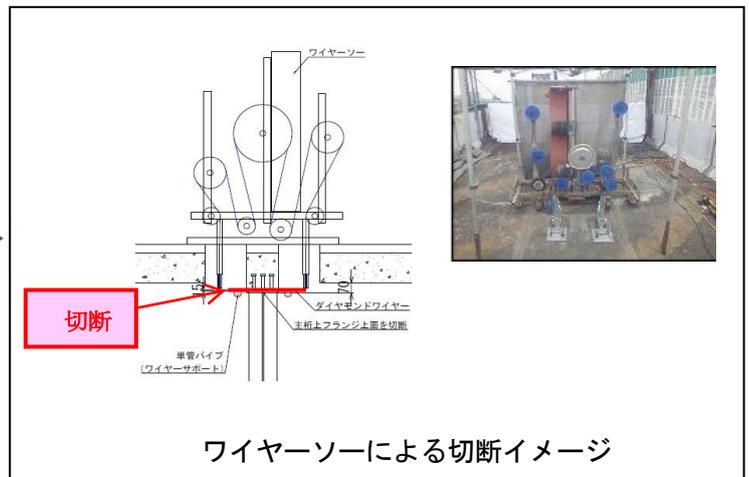


入口案内標識への覆幕

う回案内看板

### (4) 工事における環境への配慮

桁の上フランジ部分のコンクリート床版を撤去するためには、通常は人力によるはつり作業が必要でしたが、今回は桁の上フランジ部分の撤去にワイヤーソーを使用することにより粉塵や騒音が抑制され、周辺環境にやさしい工事が可能となると共に工程短縮にも寄与します。



## 工事内容

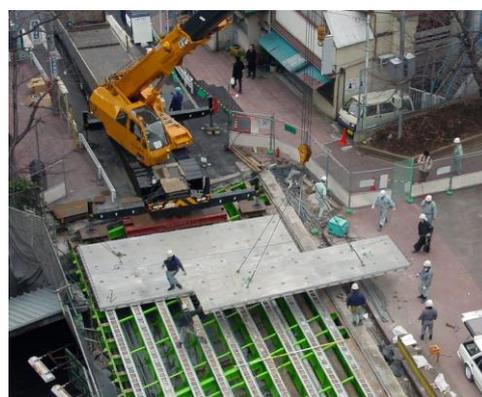
玉出入口のRC床版は、これまでに鋼板による補強を実施していましたが、詳細な調査を行ったところ、RC床版内部にひび割れが多数発生し、損傷が玉出入口の床版全域に及んでいること、補強した鋼板とRC床版の間に隙間が発生し、十分な補強効果を発揮していないことがわかりました。このような状況において損傷が進行した場合は、舗装が陥没するおそれがあることから、抜本的な対策工事として床版を取り替えることとしました。

床版の取り替えは、玉出入口を閉鎖して遮音壁や壁高欄、舗装を撤去した後、既設の床版をワイヤーソー工法等を用いて撤去します。その後、軽量で高強度のプレキャストPC床版や今回新たに開発したUFC床版を設置し、遮音壁、舗装などを復旧して玉出入口を開放します。

### RC床版取り替え工事

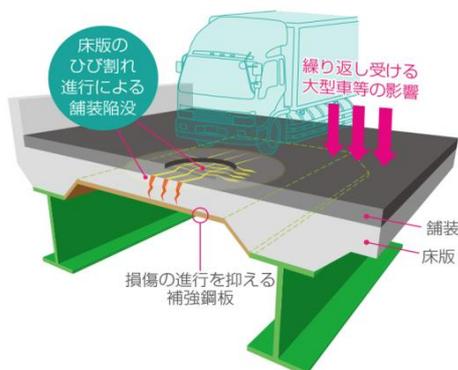


RC床版損傷例（陥没）

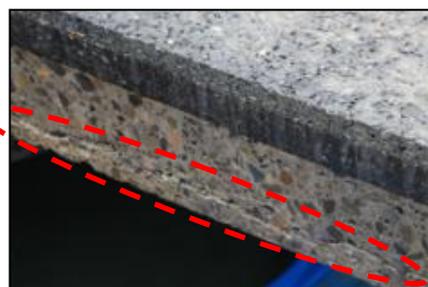


床版取り替えイメージ（※他事業者による施工事例）

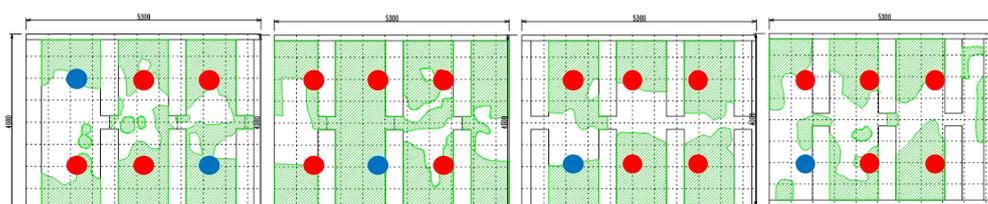
### RC床版の損傷状況



RC床版の損傷イメージ図



RC床版損傷例（ひび割れ）



凡例

- : 内部クラックなし
- : 内部クラックあり

■ : 補強鋼板浮き

玉出入口の損傷状況 (S1)